

小平市議会定例会一般質問通告書

再質問の方式

- 1 一括質問一括答弁方式
- 2 一問一答方式

質問件名 耐用年数を過ぎている学校給食センターの施設更新について

質問要旨 (初めに質問全体の趣旨、次に具体的な質問内容を項目別に記入してください)

市内の全中学校に給食を提供している小平市学校給食センターは 1982 年に建設され、来年で 35 年を迎えます。目標耐用年数 25 年から 10 年経ちますが、PFI 方式の検討はされているものの、用地の取得など具体的な施設の更新に向けての動きはすすんでいません。このままでは給食が提供できなくなるのではと心配です。

10 月末に札幌市で給食センターの煙突からアスベストが剥離落下したことにより、1 万 3 千人近くの子どもたちが給食の提供を受けられなくなりました。全校での給食再開は最大で 2017 年の冬季休暇明けまでかかるとの報道があります。

小平市の子どもたちへ給食がスムーズに届けられ、施設の更新により、一層安心安全でおいしい給食が提供できるように以下質問します。

1、施設の更新のために必要な用地の面積はどのくらいですか。またどのくらいの費用がかかりますか。

2、施設の老朽化が心配されますが、更新に向けて問題となっているところはどんなところですか。

3、現在アレルギーへの対応として行われているのは詳しい献立表を配っているだけで、自己除去の方法をとっています。学校給食センターの施設更新後はさらにアレルギーへの対応をすすめるべきと考えますがご見解をお示してください。

4、2014 年に検討された PFI 方式のメリット、デメリットをお示してください。

5、食器洗浄機の更新をする際は、石けんが使用できるものにしていただきたいと思いますが、ご見解は。

上記のとおり、小平市議会会議規則第 57 条第 2 項により通告します。

平成 28 年 11 月 17 日 小平市議会議長 殿 小平市議会議員 氏名 さとう 悦子

受付番号【 】

26	25	24	23

-(/)